

## 基本方針8


命を守る「教育の推進」「教育環境の整備」「コミュニティづくりの推進」（新規）

## 施策の柱

- 8-1 命を守る教育の推進（新規）
- 8-2 命を守る教育環境の整備（新規）
- 8-3 命を守るコミュニティづくりの推進（新規）

## 実施事業

### 8-1 命を守る教育の推進（新規）

事業コード・事業名	811		学校安全対策事業（防災・防犯教育）						
担当部・担当課	教育部		教育指導課						
事業目的	児童生徒及び教職員の防犯意識を高め、安全・安心な環境での学習活動を図る。								
事業内容	・「児童生徒の目線に立った防災教育」をテーマとした講演会等を実施し、防災を考える上で児童生徒に効果的な授業提案及び各学校の実情に応じた学校防災計画や避難訓練に対する助言を行う。								
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・片瀬中学校にて、講演会を実施した。</li> <li>・鵜南小学校にて、提案授業を実施した。</li> <li>・白浜養護学校にて、既存の学校防災計画や避難訓練方法等についての意見交換を実施した。</li> </ul>		講演会の実施 (年間3校ずつ、平成31年度末までに15校)						
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31				
	●講演会の実施								
									
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>3校</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> </table>					3校	→	→	→	→
3校	→	→	→	→					

事業コード・事業名	8 1 2 (122)	教育文化センター研究研修事業			
担当部・担当課	教育部	学校教育企画課			
事業目的	防災教育と人と自然とのかかわりを多面的にとらえ、他の教科・領域等との連携を図りながら、防災教育の充実を図る。				
事業内容	防災教育を多面的にとらえ、様々な教科・領域等との連携を図り、専門的・技術的事項の調査研究並びに教育関係職員に対して研修講座等を企画・実施する。 (「防災と自然」研究部会の開催・研究報告書の発刊、防災教育に関する研修講座の開催・防災教育情報の提供)				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究部会の開催(月1回)</li> <li>研修講座の実施(年1回)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>研究部会の開催(月1回)</li> <li>研修講座の実施(年1回以上)</li> </ul>		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●研究部会・研修講座の実施				
	月1回の部会開催 年1回の研修講座	→	→	→	→
			研究部会 報告書作成発刊		年1回以上の研修 講座

## 8-2 命を守る教育環境の整備(新規)

事業コード・事業名	8 2 1 (323)	学校施設改築・大規模改修事業 (老朽化解消)			
担当部・担当課	教育部	学校施設課			
事業目的	学校施設(校舎・屋内運動場等)の老朽化を解消し、安全で良質な教育環境を確保する。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>藤沢市学校施設再整備基本方針に基づく学校施設再整備計画を策定する。</li> <li>再整備計画に基づき、老朽化している学校施設(校舎・屋内運動場等)の耐力度調査の実施並びに調査結果に基づく施設の改築または大規模改修を実施する。</li> </ul>				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	藤沢市学校施設再整備基本方針を策定。		校舎棟、屋内運動場等の老朽化解消のため、6校の改築または大規模改修事業に着手する。		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●学校施設再整備計画の策定				
	●耐力度調査の実施 21校				
	実施	→	→	→	→
			●改築または大規模改修事業着手 6校		
			設計・工事	→	→

事業コード・事業名	8 2 2 (338)		防災対策事業（津波対策）		
担当部・担当課	教育部		学校施設課		
事業目的	津波浸水予測エリア内に位置する湘洋中学校の津波避難対策を実施し、生徒・教職員・近隣住民等の安全確保を図る。				
事業内容	湘洋中学校は、津波浸水深から3階への避難が可能であるが、近隣住民等を含めた避難想定者を収容するため、新たな津波避難施設として4階建ての校舎棟を増築する。				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	既存校舎に非常用屋外階段を設置した。		新たな津波避難施設として校舎棟を増築する。		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●校舎棟(津波避難施設) 実施設計		建設		

事業コード・事業名	8 2 3		防災資機材等の整備事業		
担当部・担当課	総務部・教育部		防災危機管理室・教育総務課		
事業目的	防災資機材の整備				
事業内容	命を守る教育環境の整備のため、市立小・中・特別支援学校を南部・中部・北部の三地区に分け、災害発生時における学校用飲料水の備蓄を行う。				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	市内南部地区にある市立小・中・特別支援学校用飲料水の備蓄(12,864本)		5年保存可能な飲料水のため、保存期間が切れる前(およそ4年半ごと)に計画的な備蓄を実施する。		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●飲料水の備蓄 市内中部地区にある市立小・中学校		市内北部地区にある市立小・中学校		市内南部地区にある市立小・中・特別支援学校

事業コード・事業名	824		通学路安全対策推進事業		
担当部・担当課	教育部・市民自治部 土木部		学務保健課・防犯交通安全課 道路整備課・土木維持課		
事業目的	小学校の通学路における交通安全の確保を図るため、学校・警察との連携のもと市立小学校の通学路の合同点検を行い、安全対策を実施する。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校による危険箇所の抽出</li> <li>・合同点検の実施</li> <li>・点検結果に基づく対策案の検討、策定</li> <li>・対策の実施</li> </ul>				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	新規事業 ※平成24年度より警察・学校・ 道路管理者との連携により、合 同点検・対策を実施。		引き続き合同点検を実施、通学児童が安全で安 心できる道路環境の整備を実施する。		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	実施	→	→	→	→

事業コード・事業名	825(832)		学校防犯対策強化事業 (こども110番・安全マップ)		
担当部・担当課	市民自治部・教育部		防犯交通安全課・教育指導課		
事業目的	子どもの安全安心を守るための環境整備を推進する				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが犯罪などから助けを求めてきた際に、一時的な緊急避難場所として、また警察などへの通報場所として、昼間在宅されているお宅やお店にこども110番の看板の掲示を依頼する。</li> <li>・地域安全マップ指導員を養成するための講習会を定期的で開催し、学校における安全マップ作りの推進を図る。</li> <li>・学校における安全マップ作りを支援し、児童・生徒が自ら危険な場所を読み取る力を養い、被害防止能力を向上させる。</li> </ul>				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域安全マップ指導員養成講座の開催(延べ14回)</li> <li>・学校における安全マップ作りの推進(延べ13校)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域安全マップ指導員の養成講座を実施する。</li> <li>・学校における安全マップ作りを推進する。</li> </ul>		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●地域安全マップ指導員養成講座の開催				
実施	→	→	→	→	
●学校における地域安全マップ作りの推進					
実施延べ校数	15校	17校	19校	21校	23校

8-3 命を守るコミュニティづくりの推進（新規）

事業コード・事業名	8 3 1 (215・234・724)	学校・家庭・地域連携推進事業 (地域防災・防犯活動)			
担当部・担当課	教育部	学校教育企画課			
事業目的	子どもを軸とした連携により、地域づくり及び学校支援を図る。				
事業内容	中学校区を基本に設置された地域協力者会議において、子どもたちの健やかな成長を支援するために、地域の課題について討議し、防災・防犯活動(地域環境整備事業)や講演会・学習会等の地域の実情に応じた事業を実施する。				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	学校・家庭・地域連携推進事業 参加者総数(33,000人) (※平成25年度末)		学校・家庭・地域連携推進事業参加者総数 (33,500人)		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●学校・家庭・地域連携推進事業の実施(会長会、業務委託の実施)				
	参加者総数 33,100人	33,200人	33,300人	33,400人	33,500人

事業コード・事業名	8 3 2 (825)	学校防犯対策強化事業 (こども110番・安全マップ)			
担当部・担当課	市民自治部・教育部	防犯交通安全課・教育指導課			
事業目的	子どもの安全安心を守るための環境整備を推進する				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが犯罪などから助けを求めてきた際に、一時的な緊急避難場所として、また警察などへの通報場所として、昼間在宅されているお宅やお店にこども110番の看板の掲示を依頼する。</li> <li>・地域安全マップ指導員を養成するための講習会を定期的に行い、学校における安全マップ作りの推進を図る。</li> <li>・学校における安全マップ作りを支援し、児童・生徒が自ら危険な場所を読み取る力を養い、被害防止能力を向上させる。</li> </ul>				
5年後までの 目標及び成果	平成26年度末の状況		平成31年度末の目標(値)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域安全マップ指導員養成講座の開催(延べ14回)</li> <li>・学校における安全マップ作りの推進(延べ13校)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域安全マップ指導員の養成講座を実施する。</li> <li>・学校における安全マップ作りを推進する。</li> </ul>		
年次ごとの 取組計画 (年次ごとの目標値)	H27	H28	H29	H30	H31
	●地域安全マップ指導員養成講座の開催				
	実施	→	→	→	→
	●学校における地域安全マップ作りの推進				
実施延べ校数	15校	17校	19校	21校	23校



## 藤沢市教育振興基本計画

発行年月 2015年（平成27年）3月  
発行 藤沢市教育委員会  
編集 教育部 学校教育企画課  
〒251-8601 藤沢市朝日町1番地の1  
電話 0466-25-1111 内線 5231